

# はんたいのいみの言葉<sup>ば</sup>

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの  
めあて

はんたいのいみの言葉<sup>ば</sup>を見つけよう

## まず、たしかめよう

- 高い ↔ ひくい    長い<sup>みじか</sup> ↔ 短い    入る ↔ 出る
- 開<sup>あ</sup>ける ↔ しめる    勝<sup>か</sup>つ ↔ 負<sup>ま</sup>ける    ふとい ↔ ほそい

## いっしょにやってみよう

れい 「重<sup>おも</sup>い」のはんたいは？

### ステップ①

「重<sup>おも</sup>い にもつ」を  
思いうかべる。

### ステップ②

その反対<sup>はんたい</sup>は  
もちやすい にもつ。

### ステップ③

かる  
軽<sup>かろ</sup>い

## やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 「明るい」のはんたいは？

☐ くらい    ☐ 白い    ☐ 大きい

② 「ふえる」のはんたいは？

☐ へる    ☐ ふくらむ    ☐ のびる

③ 「おす」のはんたいの言葉<sup>ば</sup>を書こう。

おす ↔ (                      )

# 音やようすをまねた言葉<sup>ば</sup>

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの  
めあて

音やようすをまねた言葉<sup>ば</sup>を使って、くわしく表そう<sup>あらわ</sup>

## まず、たしかめよう

- 音をまねた言葉<sup>ば</sup>...ワンワン・ザーザー・ドンドン（カタカナで書くことが多い）
- ようすをまねた言葉<sup>ば</sup>...きらきら・にこにこ・ふわふわ（ひらがなで書くことが多い）

## いっしょにやってみよう

れい 「たいこを（ ）たたく。」

### ステップ①

たいこの音を  
思いうかべる。

### ステップ②

音をまねると？

### ステップ③

れい：ドンドン

## やってみよう

♥ できたところまでで OK

### 1 音をまねた言葉<sup>ば</sup>は どれ？

☐ ザーザー

☐ にこにこ

☐ ふわふわ

### 2 「星が（ ）光る。」に合うのは？

☐ きらきら

☐ ごろごろ

☐ ワンワン

### 3 （ ）に合う言葉<sup>ば</sup>を書こう。

赤ちゃんが（ ）わらう。

答え

1. ザーザー

2. きらきら

3. 例：にこにこ（にっこり・けらけら）

きょうのめあて

家のつくりの漢字「<sup>かんじ</sup>屋・<sup>や</sup>階・<sup>かい</sup>庫・<sup>こ</sup>柱」を読んで書こう

きょうの漢字

屋

音 オク

訓 や

おくじょう ほんや

屋上・本屋

階

音 カイ

にかい かい

二階・階だん

庫

音 コ

しゃこ きんこ

車庫・金庫

柱

音 チュウ

くん はしら

はしら でんちゅう

柱・電柱

いっしょにやってみよう

れい

「にかい」を漢字で書くと？

① 「に」は二

② 「かい」は階

③ 答え 二 階

やってみよう

できたところまででOK

1

線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 屋上に上がる。

(2) 車庫に車を入れる。

(3) 電柱が立っている。

(4) 階だんに気をつける。

2

□に漢字を書こう。

(1) パン <sup>や</sup>□さん。

(2) 三 <sup>かい</sup>□まで上がる。

(3) お金を金 <sup>こ</sup>□に入れる。

(4) 木の <sup>はしら</sup>□。

# 場面をつかもう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの  
めあて

「いつ」「どこ」がかわると、<sup>ばめん</sup>場面がかわることを知ろう

## お話を読もう

① 朝、ゆいは森の入り口で、しずかに鳥の声を聞いていた。

② 昼になると、ゆいは森のおくの池に着いた。池には、かもの親子が泳いでいた。

## いっしょにやってみよう

れい ①の<sup>ばめん</sup>場面は、いつ？

ステップ ①

①の<sup>だんらく</sup>段落のはじめを読む。

ステップ ②

「朝、」と書いてある。

ステップ ③

朝

## やってみよう

できたところまでで OK

① ①の<sup>ばめん</sup>場面は、どこ？

② ②の<sup>ばめん</sup>場面は、いつ？

☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夜

③ ②の<sup>ばめん</sup>場面で、池にいたのは？

答え 1. 森の入り口 2. 昼 3. かもの親子

## したことを書こう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの  
めあてしたことと、そのときの気持ち<sup>も</sup>を書こう

## まず、たしかめよう

- 「いつ・どこで・何を<sup>も</sup>した・どう思った」をメモしてから書く。
- 書くことは、本を読んだ・絵をかいた・散歩<sup>さんぽ</sup>した など、小さなことでよい。

## いっしょにやってみよう

れい メモ：きのう・公園・どんぐりを ひろった・うれしい

① メモを見て  
じゅんにならべる。② 気持ち<sup>も</sup>は さい  
ごに書く。③ きのう、公園で  
どんぐりを  
ひろいました。  
うれしかったです。

## やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 上のれいの文で、「何を<sup>も</sup>した」に当たるのは？☐ きのう☐ 公園で☐ どんぐりを ひろいました② 気持ち<sup>も</sup>を表す言葉<sup>あらわ</sup>を足して、文を書きかえよう。

夜、星を見ました。

## ③ さいきん したことを一つえらんで書こう。(上のメモをつかってよい)

答え

- どんぐりを ひろいました
- 例：夜、星を見ました。とてもきれいで、うれしかったです。
- 例：日曜日に、図書館で本をかりました。おもしろそうで、楽しみです。